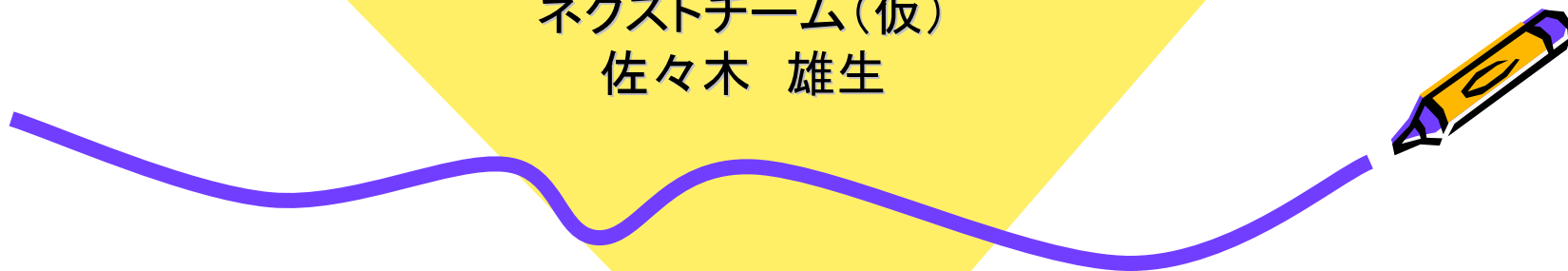




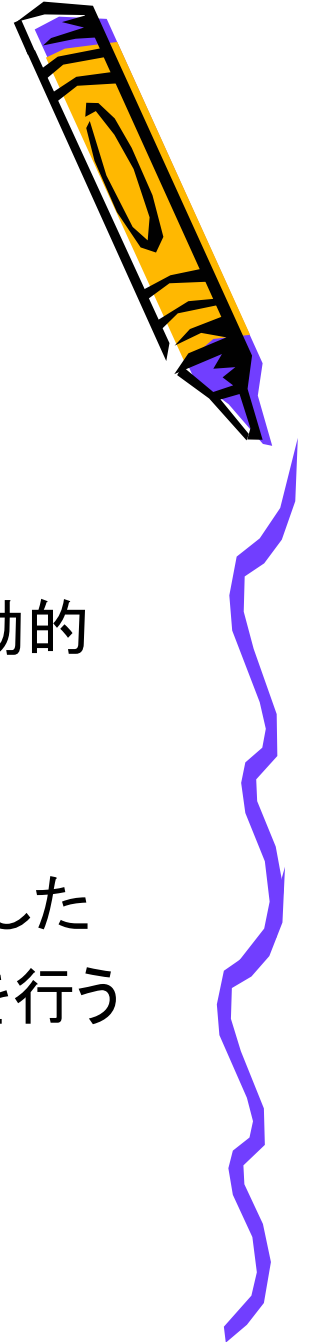
A社における 勤務状況管理システム について

ネクストチーム(仮)
佐々木 雄生



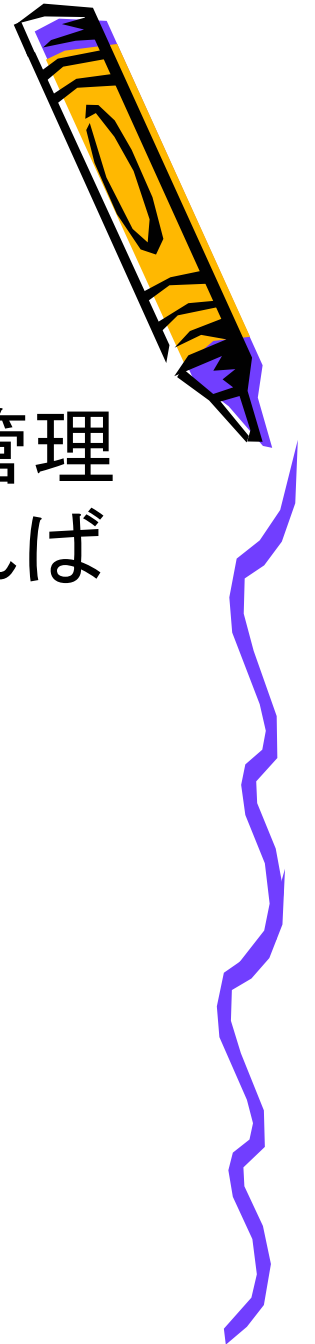
現状

- 従来のA社での勤務管理
 - 月次で実績のみ管理
 - エクセルのツールに勤務時間を入力すると、自動的に整形印字される→その紙をベースに運用
- 新規に発生した業務
 - 勤務時間の予定と実績を週次で管理することにした
 - 上長が部下の勤務予定の承認と、実績の確認を行う



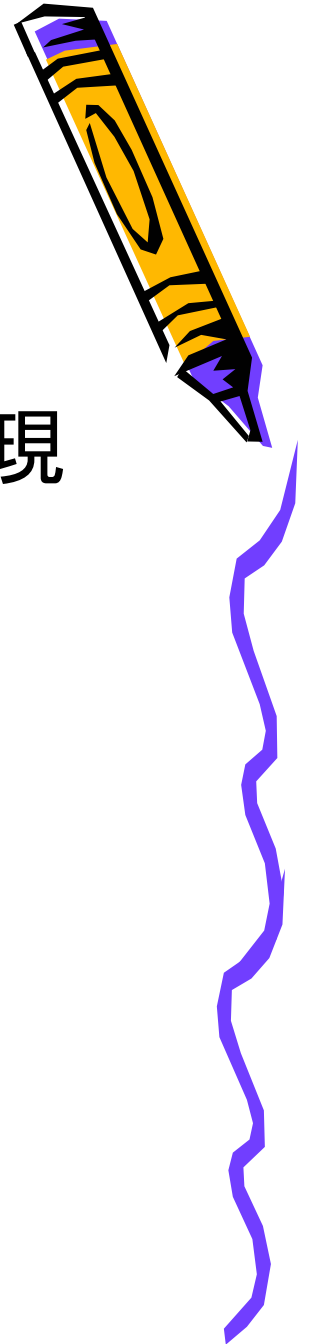
現状の問題点

- 従来の月次勤務管理と、週次の勤務管理のそれぞれに勤務時間を入力しなければならない(二重入力)
- 巡回方法が未整備
(エクセルとメールが基本)
- 上長が一覧として見る方法が無い



本プロジェクトの目的

- 新システムの開発によって、以下の実現を目指す
 - 二重入力をなくす
 - 承認フローの構築
 - 分析機能の付与



既知の制約

- 月次の勤務実績管理は給与計算に使用する仕組みなので、置き換えが難しい
(リプレイスではなく補完するシステムとなる)
- 社員は客先で勤務している場合もあり、かならずしもネットワークにアクセスできない。
(代替手段の提案が必要)
- A社に社外向けのサーバは現在ない



これまでとこれから

- 本日までの実績
 - 状況の簡易説明
 - NDAの締結(社内資料開示に必要)
- 当面の予定
 - 要件定義(～11月上旬まで)
 - 質問／確認事項のとりまとめ
→実務者ヒアリング
 - 開発環境の選定
 - 技術的な予備調査

